

## 「効果的な海外広報のあり方」に関する講演会の「実践編」を開催

開催日：2019年4月24日（水）

場所：経団連会館

プログラム：

冒頭講演 杉田 敏 NHKラジオ「実践ビジネス英語」講師、昭和女子大学客員教授

パネルディスカッション

モデレータ 杉田 敏

パネラー 宮川 圭介 東京海上日動火災保険 広報部広告宣伝グループ課長

久保田 幸子 大日本印刷 コーポレートコミュニケーション本部広報室

経済広報センターは、今年2月にNHKラジオ「実践ビジネス英語」の講師である杉田敏氏を招き「効果的な海外広報のあり方」に関する講演会を開催したのにつき、4月24日、東京・大手町の経団連会館で、企業の現場の声を反映した「実践編」を開催した。

冒頭、杉田氏から、「広報は調査に始まり調査に終わる」という観点から調査の4つの段階（ゴール、戦略と戦術、実行、評価）について説明があった。続いて、会員企業からパネリストとして登壇した東京海上日動火災保険広報部の宮川圭介氏ならびに大日本印刷コーポレートコミュニケーション本部の久保田幸子氏から、各社の取り組みや課題の紹介があり、杉田氏の進行のもとパネルディスカッションが行われた。

パネルディスカッションでは、海外展開を進めるうえでネガティブに受け止められないための社名の配慮、事業展開における宗教的制約への対応、あるいは本社と海外拠点との間でのガバナンスや機能配置のあり方などについて熱心な討議が行われた。



さらには、日本人の企業精神に基づき海外展開を進めている事例が紹介されるなど、約90名の参加者を巻き込んだ活発なやり取りが行われ、海外広報に対する関心の高さと対応の難しさを実感させられる講演会となった。

以上